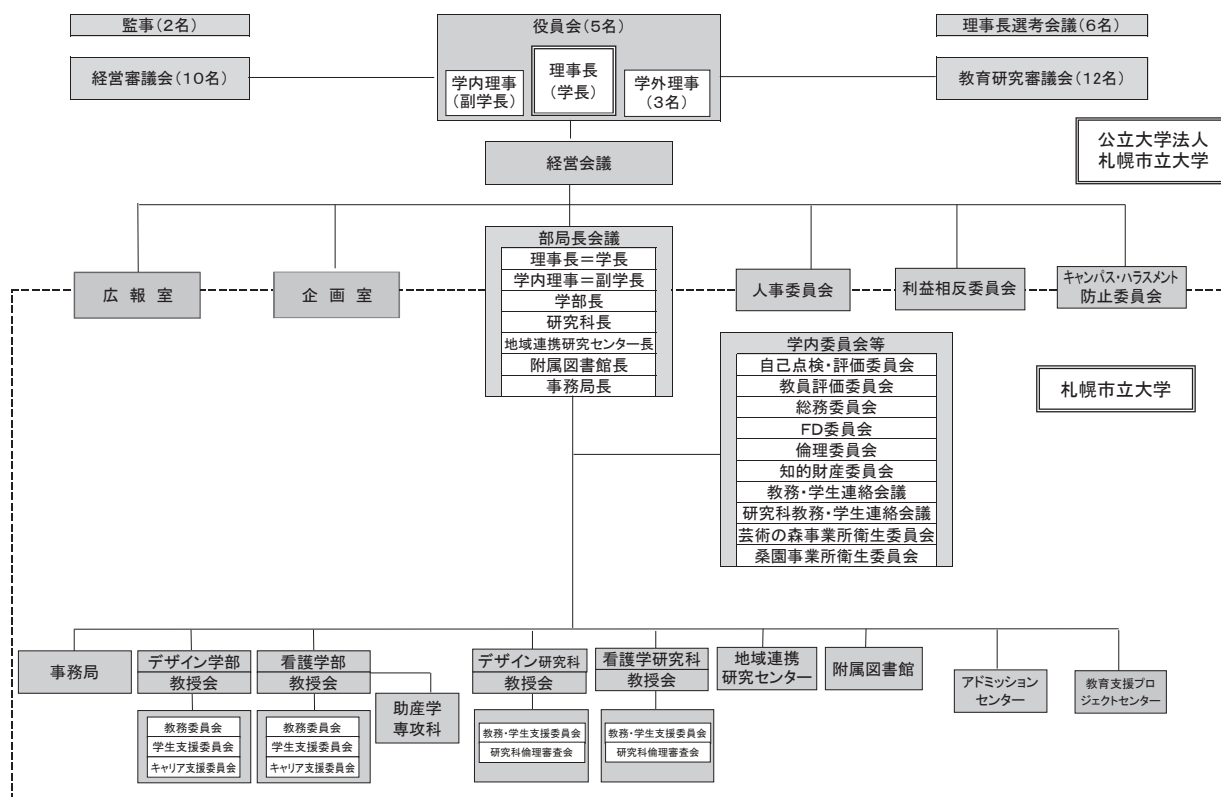




VIII 法人・学内運営の概要

1 2020年度 公立大学法人札幌市立大学 組織図



2 役員会及び審議会の審議状況

回数	経営審議会	教育研究審議会	役員会
第1回	(1) 2019年度決算及び事業報告について (2) 2019年度計画の実績報告について	(1) 2020～2021年度の教育研究審議会委員（外部委員）について	(1) 2019年度決算及び事業報告について (2) 2019年度計画の実績報告について
第2回	(1) 理事長選考会議の委員選任について (2) 2021年度予算編成方針について (3) 「公立大学法人札幌市立大学内部統制規程」の制定について	(1) 2019年度計画の実績報告について (2) キャリア支援センターの廃止について (3) 名誉教授の発議について (4) 昇任及び降任等に係る関係規程類の改正について	(1) 公立大学法人札幌市立大学役員関係規程の改正について
第3回	(1) 公立大学法人札幌市立大学の給与規程の改正について	(1) 理事長選考会議の委員選任について (2) 教員の再任について	(1) 2021年度予算編成方針について (2) 「公立大学法人札幌市立大学内部統制規程」の制定について



回数	経営審議会	教育研究審議会	役員会
第4回	(1) 2021年度計画及び予算について (2) 学則、各種規則及び規程等の改正等について (3) 教員の人事について	(1) 2021年度計画及び予算について (2) 学則、各種規則及び規程等の改正等について (3) 教員の人事について	(1) 公立大学法人札幌市立大学の給与規程の改正について
第5回			(1) 2021年度計画及び予算について (2) 学則の改正について

3 役員会及び審議会委員名簿（2020年4月1日現在）

1) 役員

役職	氏名	現職
理事長	中島 秀之	学長
理事（常勤）	松浦 和代	副学長
理事（常勤）	小野 聡	事務局長
理事（非常勤）	恩村 裕之	北電興業株式会社 取締役社長
理事（非常勤）	石垣 靖子	北海道医療大学名誉教授
理事（非常勤）	大友 裕之	公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長
監事（非常勤）	橋場 弘之	田村・橋場法律事務所（札幌市任命）
監事（非常勤）	谷口 雅子	谷口雅子公認会計士事務所（札幌市任命）

2) 経営審議会委員

役職	氏名	現職
理事長	中島 秀之	
理事	松浦 和代	
理事	恩村 裕之	北電興業株式会社 取締役社長
理事	大友 裕之	公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長
事務局長	小野 聡	
学外委員	酒井 裕司	一般財団法人さっぽろ産業振興財団 専務理事
学外委員	花井 秀勝	フュージョン株式会社 代表取締役社長
学外委員	水落 隆志	札幌商工会議所常務理事・事務局長
学外委員	町野 和夫	北海道武蔵女子短期大学学長
学外委員	上田 順子	公益財団法人北海道看護協会会長

3) 教育研究審議会委員

役職	氏名	現職
理事長	中島 秀之	
理事	松浦 和代	
デザイン学部長	細谷 多聞	



役職	氏名	現職
看護学研究科長	菊地 ひろみ	
デザイン研究科長	石井 雅博	
附属研究所長	安齋 利典	
附属図書館長	川村 三希子	
事務局 長	小野 聡	
学 外 委 員	前田 弘志	バナナムーン・ステュディオ代表
学 外 委 員	石井 知子	札幌市教育委員会委員
学 外 委 員	石垣 靖子	北海道医療大学名誉教授

4 経営会議

2020年度は10回の会議を開催した。

会議では、法人の経営及び札幌市立大学の教育研究に関する重要事項について協議を行った。

5 部局長会議

回数	開催日	議題
第1回	4月1日	(1) 新型コロナウイルス感染症に係る対応について
第2回	5月7日	(1) 新型コロナウイルス感染症に係る対応について
第3回	6月3日	(1) 2019年度決算について (2) 2019年度計画の実績報告に係る自己点検・評価結果について (3) キャリア支援センターの廃止について (4) 昇任及び降任に係る関係規定の改正について
第4回	6月8日	(1) 昇任及び降任に係る関係規定の改正について
第5回	7月1日	(1) 産学融合拠点創出事業について
第6回	7月17日	(1) 2019事業年度の実績報告に係るヒアリング回答（案）について
第7回	8月11日	(1) 札幌市地方独立行政法人評価委員会の評価結果（案）に対する意見の有無について
第8回	9月2日	(1) 修学支援新制度に係る機関認定について (2) 9月卒業式について (3) AIラボの今後について
第9回	10月7日	(1) 「公立大学法人札幌市立大学内部統制規程」の制定について (2) 2021年度予算編成方針について (3) 道内出張旅費の取り扱いについて
第10回	11月4日	(1) 芸術の森キャンパスでのドラマ撮影について
第11回	12月2日	(1) 学則の変更について (2) 2021年度入学式及び卒業式・修了式の日程について (3) 2020年度計画半期の進捗状況について (4) デザイン研究科博士前期課程における早期修了に関する要領について (5) 今年度の卒業式の実施方法について



回数	開催日	議題
第12回	1月6日	(1) 研究費に係る規程改正について (2) A I Tセンターを見据えた教員公募について (3) 学則の改定について
第13回	2月3日	(1) 新型コロナウイルスへの対応について (2) 保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正に伴う変更承認申請及び学則等改正について (3) 札幌市立大学助産学専攻科規則の改正について (4) 大学院学則の改正について (5) 令和4年度以降入学者 デザイン研究科博士前期課程入学者選抜試験（一般選抜、社会人・私費外国人留学生特別選抜）の変更について (6) 2021年度前期 授業実施方針について (7) 2021年度入学式について
第14回	3月3日	(1) 2021年度計画について (2) 公立大学法人札幌市立大学履修等に関する規則の改正について (3) 諸規程等の改正について

6 企画室

企画室は、全学ポリシーの策定に関すること、教育改革に関することについて企画・立案し、経営会議へ提案する組織である。2020年度については検討事案が発生しなかったことから、会議の開催はなかった。

7 広報室

広報室は、主に広報戦略の推進に関する事項等を所管している。2020年度の会議の開催数は11回であった。

主な活動として、2021年度版大学パンフレットの発行及び2022年度版大学パンフレットの検討・制作のほか、大学公式ウェブサイトの管理・更新を行った。また、北海道新聞への広告掲載などのメディア展開を行った。

8 教授会

1) デザイン学部教授会

デザイン学部教授会は、2020年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他学部の教育等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

また、教授会終了後には、毎回、各学内委員会及び学部委員会からの報告を行う教員会議を開催した。

2) 看護学部教授会

看護学部教授会は、2020年度に臨時教授会3回を含む15回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、進級卒業判定及びその他学部の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、助産学専攻科における教育課程の編成、修了判定及びその他専攻科の教育研究に関する事項などについても本教授会において、幅広く審議を行った。

なお、本教授会において、各学内委員会及び学部委員会からの報告も行った。



3) デザイン研究科教授会

デザイン研究科教授会は、2020年度に13回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、その他研究科の教育等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。

4) 看護学研究科教授会

看護学研究科教授会は、2020年度に臨時教授会4回を含む16回開催し、教育課程の編成、学生の入学・在籍、学生支援、修了判定及びその他研究科の教育研究等に関する事項などについて、幅広く審議を行った。また、各学内委員会等からの報告も行い、必要に応じて看護学研究科科目担当専任教員を構成員とする拡大会議として開催した。

9 地域連携研究センター

運営会議（計11回）の開催に加え、地域・産学連携部門、国際交流部門、まこまない班の3セッションに構成員を配置し、公開講座、地域貢献事業、産学連携事業、国際交流活動、知的財産管理、研究活動推進に関する活動、まこまないキャンパスに係わる事業を実施した。主な活動内容は以下のとおりである。

<公開講座>

大学が持つ知的資源をデザイン・看護の視点に基づき地域に還元し、地域の産業、まちづくり、保健・医療・福祉等への貢献をすることを目的として、公開講座を開催した。専門職業人や市民を対象とした8コース23コマの講座を、延べ576名が受講した。また、ちえりあとの連携講座として1コマ20名が受講した。さらに、今年度も北海道立総合研究機構との共催講座「知活（ちいき）ゼミナール」を開催。「意外と知らない身近なモノ」をテーマとしたセミナーを29名が受講した。

また、COVID-19の影響により、オンライン講座を開催したことで、札幌市内のみならず、北海道内から広く参加があった。

<地域・産学連携>

地域からの協力要請に対して、教員・学生が教育・研究の成果を地域に還元するため、地域連携活動への協力を行った。また、教員の研究成果を学外に周知し産学官金連携のきっかけを探るために、展示会「ビジネスEXPO」へ出展したほか、SCU産学官金研究交流会をSCU-TV（YouTube）にて配信するオンライン開催を行い、COVID-19の影響を受けながらも、更なるネットワークづくりを図った。

<国際交流>

国際化に関する基本方針および行動計画に基づき、推進することを計画していたが、COVID-19の影響により、予定していた交流プログラムを中止または延期し、新たにオンライン国際交流プログラムを行った。

「学生の国際化」

台中科技大学とオンライン国際交流プログラムを実施し、看護学部学生15名ならびに教職員5名が参加した。

「教職員の国際化」

学術奨励研究において、教員の国際学会・国際展示会への発表に関わる補助制度、国際学会誌への投稿を促進する補助制度を実施した。

ラップランド大学とは国際ワークショップを実践するために、共同研究の一環として遠隔システムを活用しつつ、意見交換を行い、COVID-19の影響により直接の訪問は延期となったが、今後の研究発展に向けた取り組みを継続している。



「提携校との交流の活性化」

ラップランド大学との学生交流協定に基づき、交流学生1名を派遣した。
台中科技大学との学生交流協定に基づき、特別聴講生1名を受け入れた。

「海外とのネットワーク化」

アメリカ・サヴァナ州立大学、イタリア・ミラノNABA等との新たな交流を検討した。

<知的財産>

学内の知的財産に係わる管理・運営を行った。「産学連携知的財産アドバイザー派遣プログラム（工業所有権情報・研修館主催）」に採択され、当該事業から派遣される知的財産アドバイザーの支援を受け、意匠出願3件を行ったほか、イノベーションジャパンへの知的財産シーズ出展などの活動を行った。また、「看護系大学連携による知的財産創出ネットワーク」に参画し、ネットワーク会議（1回）、知的財産研修会（1回）を開催した。

<研究推進>

地域や産業界等から依頼された受託研究6件、共同研究7件、寄附金3件の受入れを行ったほか、前年度に改善した学内競争的研究費（学術奨励研究費・共同研究費・田村ICT基金）制度を実施した。また、両学部の教員の交流を図るため研究交流会を企画・実施した。

10 附属図書館

2020年度は全11回運営会議を開催し、附属図書館の運営に係る事項について協議を行った。主な協議内容は、図書館サービス、図書館予算、データベース・電子ジャーナル・購読雑誌の契約検討、除却、等であった。

SCUジャーナル編集ワーキングでは、研究論文集「SCU Journal of Design & Nursing 第14巻」を2020年7月に発行した。また、第15巻発行に向けて、投稿論文の査読を開始した。

この他、図書館利用案内の動画をデザイン学部学生へ依頼し作成した。

11 アドミッションセンター

アドミッションセンターは、2020年度に13回の会議を開催し、新型コロナウイルス感染症対応の検討、前年度の入試結果の分析、高校訪問・進学相談会の実施計画の策定、入試区分ごとの学生募集要項・選抜試験実施要領に関する審議、入学者選抜試験に係る現状分析を行った。

また、学生募集に係る具体的な取組として、オープンキャンパス、大学・大学院等説明会、高校訪問及び中学生向け広報活動等を企画・実施した。

12 教育支援プロジェクトセンター

教育支援プロジェクトセンターは、文部科学省の補助事業や公的機関が実施する事業に関するプロジェクト等を所管している。2020年度は会議を4回開催し、「サードレベル部門」「看護コンソーシアム部門」の各部門において活動を行った。



13 学内委員会

1) 自己点検・評価委員会

自己点検・評価委員会は、主に認証評価や年度計画の進捗管理に関する事項等を所管しており、2020年度は8回開催した。

2020年度の主な活動として、2019年度計画の実績報告書（案）の作成を行ったほか、2020年度計画に係る半期の取組状況の進捗管理や2023年度の大学評価（認証評価）受審に向けて認証評価機関の選定に係る情報収集を行った。

2) 教員評価委員会

2020年度は委員会を6回開催した。看護学部によるワーキング、学部ごとの専門部会を開催し、各教員から提出された教員活動に係る実績申告の確認作業や教員業績評価書の作成作業を行い、次年度に向け記入要領及び申告様式等の検討を行った。

評価結果については、2020年度末に任期満了を迎える教員の再任審査及び2020年度に実施した学内昇任選考による書類審査の資料として活用した。

3) 総務委員会

2020年度は委員会を11回開催した。対面授業開始に係る新型コロナウイルス感染症予防対策、学生を対象とした安否確認訓練、2020年度卒業式・修了式、2021年度入学式等の検討を行い実施した。

また、昨年に引き続き、学内の防災訓練、夏季及び冬季の節電対策についても実施した。

4) FD委員会

FD委員会は、2020年度に15回開催し、教員の資質向上、FDに関する情報の共有化・情報収集のため、他部署からの企画も含め学内研修会の開催及び学外研修会への教員派遣等を行ったほか、授業評価アンケートの集計結果に対する教員所見のとりまとめを行った。

5) 倫理委員会

倫理委員会では、申請された研究計画の倫理的配慮が充分であるか否かについて、人権擁護の観点に基づき審査を行っている。

2020年度は、原則、毎月第4水曜日に委員会を開催した（計11回開催）。

2012年度から始めた審査方法として、審査資料の事前確認を行い、申請者へ委員のコメントを送付し、最終版の申請書及び資料の提出を委員会開催までに求めている。この審査方法の採用により、審査時間の短縮化、審査申請から研究開始までの迅速化を図っていたが、更に迅速審査を含めて効率化ならびに迅速化を図るため、2020年度から新様式、新審査フローを導入した。

年間の審査申請総数は29件であったが3件の申請取下げならびに差戻しがあり、最終的に承認したのは26件であり、1回当たり平均2.6件の審査を実施した。

審査結果は「承認」、「条件付承認」、「再提出」、「不承認」、「非該当」のいずれかで判定した。

審査の社会的透明性及び客観性を担保すると同時に、申請者や委員に係るリスク管理の保全のため、2011年度から継続して弁護士1名に外部委員として委嘱し、委員会を組織している。

2014年12月告示の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）に基づき、2015年度から人を対象に介入・侵襲を伴う医学系研究の倫理審査を扱う特別審査部門を設置した。この指針において、倫理審査委員会の成立要件として、構成員は「倫理審査委員会の設置者の所属機関に所属しない者が複数含まれていること」とされていることから、この特別審査部門の外部委員として、前述の弁護士に加え、医師1名を追加で委嘱した（2020年度は、特別審査部門の開催は0回）。

6) 利益相反委員会

利益相反委員会は、産学官連携活動において大学と教職員等が利益相反の疑いを持たれることを



防ぎ、大学の社会的信頼の維持を目的として、2016年度に設置された。

2020年度は該当する案件がなかったことから委員会は開催しなかった。

7) 教務・学生連絡会議

教務・学生連絡会議は、2020年度に13回開催し、共通教育、デザイン・看護両学部の連携教育に関する事項及び学生生活、課外活動支援に関する事項等について審議した。

具体的には、学事暦、時間割、シラバス、定期試験及び授業評価アンケートに関する事、また、奨学金、大学祭、チューター制度に関する事等について審議した。また、両学部の教務委員会及び学生支援委員会から教務及び学生支援に関する課題を報告し、両学部の情報を共有した。特に、新型コロナウイルス感染症への対応に関しては両キャンパスの情報共有の場になったとともに、授業実施方針や課外活動に関する方針などの原案を作成し各教授会に諮った。

8) 研究科教務・学生連絡会議

研究科教務・学生連絡会議は、2020年度に7回開催し、研究科連携科目に関する事項及び学生生活に関する事項等について審議した。



14 構成員名簿

区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	経営会議	◎中島 秀之 松浦 和代 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 事務局長
	部局長会議	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 安齋 利典 川村 三希子 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 地域連携研究センター長 附属図書館長 事務局長
	企画室	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	広報室	細谷 多聞 小田 和美 福田 大年 須之内 元洋 石田 勝也 伊東 健太郎 高橋 奈美 鬼塚 美玲 ◎小野 聡	デザイン学部長 看護学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 事務局長
	人事委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 小野 聡	学長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	キャンパス・ハラスメント防止委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 小野 聡	学長 副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 事務局長
	利益相反委員会	◎中島 秀之 松浦 和代 小野 聡	理事長 副学長 兼 看護学部長 事務局長



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	地域連携研究センター	◎安 齋 利典 山田 良 貝谷 敏子 武田 亘明 張 浦華 森 朋子 横溝 賢 藤井 瑞恵 本田 光 金 秀敬 武富 貴久子 森川 由紀 山本 真由美 近藤 圭子 上田 理子	地域連携研究センター長 デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 事務局地域連携課長
	図書館	◎川村 三希子 松井 美穂 神島 滋子 藤井 瑞恵 片山 めぐみ 松永 康佑 矢野 祐美子 金子 晋也 上田 理子	附属図書館長 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 デザイン学部助教 事務局地域連携課長
	教育支援プロジェクトセンター	◎松浦 和代 佐藤 ひとみ 樋之津 淳子 阿部 大	副学長 兼 看護学部長 看護学部教授 看護学部教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長
	アドミッションセンター	◎松浦 和代 細谷 多聞 山田 信博 菅原 美樹 本田 光 守村 洋 大淵 一博 小宮 加容子 須之内 元洋 福田 大年 原井 美佳 福原 啓祐 布廣 成規	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	情報基盤センター	佐藤 ひとみ 樋之津 淳子 ◎大淵 一博 矢久保 空遥 阿部 大	看護学部教授 看護学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部助教 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長



区分	委員会等	委員・構成員		
		教職員名	所属・職位等	
学内委員会	常置委員会	自己点検・評価委員会	松浦 和代 細谷 多聞 ◎石井 雅博 菊地 ひろみ 川村 三希子 椎野 亜紀夫 小野 聡	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 附属図書館長 デザイン学部教授 事務局長
		教員評価委員会	◎松浦 和代 細谷 多聞 石井 雅博 菊地 ひろみ 樋之津 淳子 小野 聡	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン研究科長 看護学研究科長 看護学部教授 事務局長
		総務委員会	齊藤 雅也 藤木 淳 卯野木 健 定廣 和香子 大淵 一博 工藤 京子 ◎小野 聡	デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 デザイン学部講師 看護学部講師 事務局長
		FD委員会	◎若林 尚樹 佐藤 ひとみ 武田 亘明 張 浦華 檜山 明子 石引 かずみ 福原 啓祐 布廣 成規	デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部講師 看護学部助教 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
		倫理委員会	◎川村 三希子 荒木 奈緒 三谷 篤史 山田 良 小林 重人 大野 夏代 上田 理子	附属図書館長 助産学専攻科長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 事務局地域連携課長



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
連絡調整会議	学部間 教務・学生連絡会議	松浦 和代 ◎細谷 多聞 柿山 浩一郎 齊藤 雅也 町田 佳世子 小田 和美 喜多 歳子 福原 啓祐 布廣 成規	副学長 兼 看護学部長 デザイン学部長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	研究科間 研究科教務・学生連絡会議	◎石井 雅博 菊地 ひろみ 椎野 亜紀夫 樋之津 淳子 福原 啓祐 布廣 成規	デザイン研究科長 看護学研究科長 デザイン学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
衛生委員会	芸術の森事業所衛生委員会	森 朋子 ◎阿部 大 安藤 貴之 廣瀬 瑞絵	デザイン学部准教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長 事務局総務課庶務係員 保健室保健管理員
	桑園事業所衛生委員会	大友 舞 田仲 里江 ◎阿部 大 佐々木 亜矢子	看護学部助教 看護学部助教 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長 桑園事務室学生支援係員
学部委員会	デザイン学部 教務委員会	◎柿山 浩一郎 藤木 淳 丸山 洋平 小林 重人 森 朋子 山田 信博 矢久保 空遥	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部助教
	デザイン学部 学生支援委員会	◎齊藤 雅也 三谷 篤史 松井 美穂 横溝 賢 小宮 加容子 松永 康佑 金子 晋也	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部助教
	デザイン学部 キャリア支援委員会	◎若林 尚樹 石田 勝也 大島 卓 片山 めぐみ 金 秀敬 福田 大年	デザイン学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師



区分	委員会等	委員・構成員		
		教職員名	所属・職位等	
学部委員会	看護学部	教務委員会	◎喜多 歳子 卯野木 健 大野 夏代 村松 真澄 伊東 健太郎 工藤 京子 黒田 紀子 高橋 奈美 武富 貴久子 山本 真由美 鬼塚 美玲 齋 若奈 田仲 里江 牧田 靖子	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教
		学生支援委員会	◎小田 和美 貝谷 敏子 守村 洋 原井 美佳 森川 由紀 矢野 祐美子 大友 舞 渋谷 友紀 中田 亜由美	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教
		キャリア支援委員会	◎荒木 奈緒 神島 滋子 菅原 美樹 檜山 明子 石引 かずみ 柏倉 大作 近藤 圭子 高橋 葉子	助産学専攻科長 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助手
研究科委員会	デザイン研究科	教務・学生支援委員会	◎椎野 亜紀夫 三谷 篤史 小林 重人 横溝 賢 大島 卓 金 秀敬	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師
		研究科倫理審査会	◎三谷 篤史 丸山 洋平 小宮 加容子 阿部 大	デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長



区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
研究科委員会 看護学研究科	教務・学生支援委員会	◎樋之津 淳子 定廣 和香子 神島 滋子 黒田 紀子	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師
	研究科倫理審査会	荒木 奈緒 ◎卯野木 健 村松 真澄 阿部 大	助産学専攻科長 看護学部教授 看護学部准教授 事務局次長 兼 桑園事務室長 兼 経営企画課長

◎印：所管部局長等

15 FD・SD活動

FD活動 年間活動概要（学内研修会）

（単位：名）

全学FD	研修会名	参加者数
4月9日	SharePoint・Teams研修会	71
8月25日	2020年度札幌市立大学研究交流会	78
12月1日	WithCoronaにおける感染対策	69
1月20日	本学の情報セキュリティポリシーについて	115
1月26日	キャンパスハラスメント防止に対する組織的取り組み—具体例をもとに—	26
3月9日	コロナ禍の学生相談の傾向、メンタルヘルスに対する適切な対応について	53
3月17日	オンライン型国際交流プログラム企画のススメ	42
3月17日	授業の質を担保するハイブリッド授業の基本	74

（単位：名）

デザイン学部・研究科FD	研修会名	参加者数
6月17日	21年卒学生の就職採用状況の現状	37
7月15日	Teamsに制限された中でのオンライン授業の工夫と方策	32
7月22日	Teams+αならここまでする！オンライン授業の可能性	30
12月16日	今後の遠隔授業のあり方に関する意見収集	39



(単位：名)

看護学部・ 研究科FD	研修会名	参加者数
8月18日	令和2年度前期における看護学実習の内容と課題	41
11月9日	効果的な遠隔授業の方法と選択	24
12月16日	ICT利用による教育改善研究発表会報告	37
12月23日	COVID-19における医療連携と施設の取り組み	24
3月2日	被害者も加害者も出さないキャンパスハラスメント防止の取組	46
3月11日	教職員のためのメンタルヘルスケア～瞑想とヨガによるこころと体の対話～	42

SD活動 年間活動概要

(単位：名)

SD	研修名	形態	受講者数
通年	障害者差別解消法に関する研修 (e-learning)	札幌市立大学 総務課	22
通年	情報セキュリティ研修 (e-learning)	札幌市立大学 総務課	65
4月2日	新採用職員採用時研修	札幌市立大学 総務課	4
4月10日	SharePoint+Teams研修会	札幌市立大学 総務課	29
5月8日	公立大学の現状と課題	学外	3
6月8日	新採用職員ミニフォローアップ研修	学外	6
6月13日	オンラインフォーラム「仕事の知恵を共有しよう」	学外	2
6月25日、26日	公立大学職員セミナー	学外	6
6月26日	説明力UPセミナー～話す力と情報整理力を高める～	学外	1
7月17日	クリティカルシンキング研修～本質を見抜く力を養う～	学外	2
7月28日	職場におけるハラスメントトラブルと予防策	学外	1
7月28日	整理力向上研修～生産性の高い職場環境を作る	学外	2
7月29日	マニュアル作成研修～改善・合理化を促す業務マニュアルの作り方	学外	2
7月30日	Zoomを使用した会議の運営方法	学外	3
8月19日	メンタリストが教える!ストレスや不安に負けることなくスッキリ楽しく仕事をし続けるために今、知っておくべき前提と行動	学外	3
8月20日	論理的で分かりやすい文書の書き方研修 (オンライン)	学外	1
8月21日	新採用職員フォローアップ研修	札幌市立大 学総務課	6
9月2日	目利き人材育成研修【研究推進マネジメントコース】	学外	1
9月3日	「新型コロナウイルス感染症」下の中退予防～充実した大学生活へのステップ～	学外	1
9月7日	リスクマネジメント研修～未然に防ぐ方法を学ぶ～ (オンライン)	学外	1
9月8日	問題社員トラブル対応の実務	学外	1
9月11日	中堅社員研修	学外	2



SD	研修名	形態	受講者数
9月17日	タイムマネジメント研修～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ～	学外	1
9月18日	公立大学法人会計セミナー	学外	6
10月5日	URA質保証事業研修試行Fundamentalレベル	学外	1
10月6日	自治体実務オンラインセミナー ニューノーマルに対応した「新しい働き方」へのシフト	学外	1
10月29日	奉行クラウドフォーラム2020	学外	2
10月31日	ウェビナー：これからの時代に活躍するデータサイエンス大学職員の資質	学外	1
11月4日	今こそ見直しを！オフィスの感染症対策	学外	1
11月12日	これからの就業規則を考える・働き方改革対応版	学外	1
11月16日	組織のタイムマネジメント研修～管理職の立場から組織の効率化を目指す～	学外	1
11月17日	2021新人・若手育成セミナー～コロナ禍におけるイマドキ世代の育て方	学外	1
12月1日	With Coronaにおける感染対策	札幌市立大学 総務課	60
12月4日	新採用職員フォローアップ研修	札幌市立大学 総務課	6
1月20日	情報セキュリティポリシー研修	札幌市立大学 総務課	116
1月22日	COVID-19感染予防を踏まえた学校教室の冬季暖房時の換気手法について	学外	2
1月26日	キャンパスハラスメント防止に対する組織的取り組み－具体例をもとに－	札幌市立大学 総務課	26
2月13日	地方大学におけるコロナ禍での対応事例紹介～手探りの中うまれた対応と収束期に向けた準備～	学外	2
2月13日	公立大学リスク・マネジメントセミナー	学外	7
3月2日	被害者も加害者も出さないキャンパスハラスメント防止の取組	札幌市立大学 総務課	43